

2025年4月19日 爺ヶ岳南峰 山行記録      メンバー L岩田 谷内 村中 森田 小嶋

暖かい朝、大町アルペンラインの冬季閉鎖が解除された最初の休日を狙って、爺ヶ岳を目指した。前回おなじタイミングで登った時（2022年4月23日）は、ペースが速かったこともあり、とても疲れた記憶がある。今回はゆっくり登ろう。

登山口付近はすでに春。フキノトウがいい感じ。しかし、今年は雪が多い。登山口から柏原新道夏道を登るが、すぐに雪道となる。踏み抜きをできるだけ避けるため、ゆっくり一歩一歩できるだけ安全なところへ足を下ろす

樹林帯を抜け、雪の斜面をジャンクションピークを目指して登る。このころから雲が切れ、日差しが暑い。ジャンクションピークまで着いたところで、1名力尽きた。やっぱりこの季節のこのルートは疲れる。無理をせず、ツェルトを使って休んでもらい、その間に4人で山頂へ。

山頂までもさらに疲れたが、風も弱く気持ちよく登る。山頂では念願の劔岳が種池小屋の向こうにしっかり見えた。（でも、雪がついてると劔岳も他の山もどの山も厳しそうで、夏の岩の劔岳の方が迫力があるんじゃないかなあ。個人の感想です）下りは雪の斜面をさっさと降りた。と言いたいところだが、樹林帯に入ってから、踏み抜き、根っこで滑る、腐った雪等で神経を使って大変だった。

【コースタイム】

- 5:50 駐車場（ロックシェッド下）
- 6:00 柏原新道登山口
- 10:00 ジャンクションピーク
- 11:15 爺ヶ岳（南峰）
- 12:30 ジャンクションピーク
- 15:00 登山口
- 15:10 駐車場

登山口のフキノトウ



ジャンクションピークを目指す



南峰山頂にて



種池小屋の向こうに劔岳

